

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	周産期強迫症の臨床像、治療反応性、予後などに関する後方視的調査 [倫理審査受付番号：第 4611 号]
研究責任者氏名	清野 仁美
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎
研究期間	2024 年 1 月 17 日 ~ 2029 年 3 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名：周産期強迫症/ 診療科名等：精神科神経科
	受診日：西暦 2013 年 4 月 1 日 ~ 2023 年 2 月 28 日
研究に用いる 試料・情報の種類	試料等 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ情報 アンケート その他 ()
	取得の方法： <input checked="" type="checkbox"/> 診療の過程で取得 その他 ()
研究目的・意義	強迫症は、周産期に発症・悪化することが多い疾患です。しかしながら、なぜ周産期に発症・悪化しやすいのか、治療効果と予後については、いまだ明らかになっていません。周産期強迫症の特徴を明らかにし、治療の効果、予後について調査することは予防や治療プログラムの作成に役立ちます。
研究の方法	精神科神経科外来初診時 20 歳以上 50 歳以下の妊娠中または産後 2 年以内で強迫症と診断された方の以下のデータを診療録より取得します。年齢、強迫症の発症年齢、最終学歴、就労・就学状況、ソーシャルサポート状況、治療期間、治療方法、初診時の妊娠週数/産後週数、産科合併症、精神科合併症、初診時・治療開始後 3 か月・6 か月・12 か月時点の以下の心理検査結果。 強迫症の評価尺度：エール・ブラウン強迫観念・強迫行為尺度 不安症状の評価尺度：状態 - 特性不安尺度、ハミルトン不安評価尺度 うつ症状の評価尺度：うつ性自己評価尺度、ベックうつ病自己評価尺度、ハミルトンうつ評価尺度 精神医学的機能の全体的評価尺度：機能の全体的評価、臨床全般重症度

個人情報の 取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する 連絡先	診療科名：精神科神経科 担当者氏名：清野 仁美 [電話]（平日 9 時～16 時 45 分）0798 - 45 - 6041（精神科外来） （上記時間以外） 0798 - 45 - 6111（代表）